

平成29年度学校運営協議会活動状況報告書一覧

奈良県立山辺高等学校	
開催状況及び参加人数	平成29年12月5日(火) 12人
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会の趣旨や本校の学校運営方針について周知することにより、今後、学校運営協議会において、学校・保護者・地域が一体となって本校の教育活動の推進を図っていく事を確認した。 ・学校評議員会の役割・機能を継承しつつ、「地域と共にある学校づくり」に関わる事業をコミュニティ・スクール（学校運営協議会）の運営のなかに位置づける。

奈良県立五條高等学校	
開催状況及び参加人数	平成29年5月23日(火) 10人 平成30年2月27日(火) 10人
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会がスタートして2年目を迎え、全日制においては本校保護者および市内の小・中学校長、地域の方々と本校の指導方針や内容、地域と共にある学校づくりや入学希望者の確保に向けた取組等について意見を交換し、互いの理解が深まる事によって、地域と学校との繋がりはより密になり、諸団体との連携がしやすくなった。また、定時制においては「未来の五條高校定時制の在り方を考えるプロジェクト」、賀名生分校においては全国募集に向けて様々な協力・助言などがあった。 ・学校運営協議会の全体会の運営を工夫し、全日制、定時制、賀名生分校の報告、協議を効率的に行えるようにする。 ・生徒対象のアンケートや生徒の活動報告等、委員が定期的に生徒の意見を把握する機会を設定すると共に、その内容の充実を図る。

奈良県立大淀高等学校	
開催状況及び参加人数	平成29年7月12日(水) 9人 平成30年3月8日(木) 6人
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> 各方面代表の方々から本校学校運営に関して貴重な意見や要望をもらった。一つの取組について、外部からの意見や評価を受けることは、次年度の教育活動を策定し、実施していく上で、非常に有益である。また、各委員からも学校運営協議会の意義を評価する意見があった。 ・今年度、主な学校行事開催時に各委員を招待した。各委員に教育活動を直接見てもらうことによって、学校についてより知つてもらうとともに、委員を通じた広報効果にも期待したい。

奈良県立十津川高等学校	
開催状況及び参加人数	平成29年5月31日(水) 8人 平成29年11月27日(月) 9人 平成30年3月7日(水) 6人
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本校生徒が地域の方々と関わることにより、関係機関に大変スムーズに受け入れてもらえることで、教育活動をより円滑に実施できるようになった。 ・地域の関係機関との関わり合いが増えることにより、生徒は関係される方々から多くの言葉掛けをしてもらい、知識理解の向上だけでなく、自己有用感、達成感を感じる機会が増えた。 ・学校運営協議会委員に保護者対象のアンケート結果や、工芸コースの取組、生徒会活動の報告等を知らせ、意見を聞きたい。 ・学校運営協議会の開催回数を増やし、短いスパンでの学校の様子を知つていただき、機に適したご意見を聞きたい。

(第4号様式)

山高 第146号
平成30年3月6日

奈良県教育委員会教育長 殿

奈良県立山辺高等学校
校長 清水 俊也

学校運営協議会活動状況報告書

学校運営協議会の活動状況について、奈良県立学校学校運営協議会取扱要項第11条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 学校運営協議会の開催状況

回数	年月日	出席人数	主な内容
1	平成29年12月5日(火)	12人	趣旨説明、委員委嘱・任命・紹介、会長・副会長選出、会則の説明・承認、質疑応答、学校紹介等

2 本年度の成果

学校運営協議会設置の趣旨や本校の学校運営方針について周知することにより、今後、学校運営協議会において、学校・保護者・地域が一体となって本校の教育活動の推進を図っていくことを確認した。

3 次年度に向けた課題

学校評議員会の役割・機能を継承しつつ、「地域と共にある学校づくり」に関わる事業をコミュニティスクール（学校運営協議会）の運営のなかに位置づける。

4 次年度の目標

コミュニティスクール（学校運営協議会）の実質的な運営を進めるなかで、教育活動の充実、業務のスリム化及び地域の活性化につながる取組を展開する。

5 その他参考となる事項

五高第238号
平成30年3月6日

奈良県教育委員会教育長 殿

奈良県立五條高等学校
校長 沼田 守弘



平成29年度 学校運営協議会活動状況報告書

学校運営協議会の活動状況について、奈良県立学校学校運営協議会取扱要項第11条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 学校運営協議会の開催状況

回数	年月日	出席人数	主な内容
1	平成29年 5月23日(火)	10人	第1回学校運営協議会 ・本年度学校運営に関する基本的な方針と重点目標に関する取組について
2	平成30年 2月27日(火)	10人	第2回学校運営協議会 ・本年度の取組に関する成果と課題及び学校評価について
全 1	平成29年 6月23日(金)	5人	全日制部会(第1回) 授業参観 協議 ・学習活動の工夫について ・五條市立図書館との連携について ・本校のインターンシップの取組 ・社会人講師登用講座について ・学校運営協議会の取組について
全 2	平成29年 10月25日(水)	6人	全日制部会(第2回) 生徒アンケートについて 生徒活動報告(地域に貢献する活動について) ①生徒会 ②有志綿部 協議 ・有志綿部の活動について ・その他
定 1	平成29年 9月19日(火)	2人	定時制部会(第1回) 定時制の現況について 「県立高等学校定時制・通信制課程の今後の在り方に 関する懇話会論点整理」について 協議 ・生徒数の確保について ・魅力ある定時制づくりについて ・卒業後の進路保障について

回数	年月日	出席人数	主な内容
			・「未来の五條高校定時制の在り方を考えるプロジェクト」作業チームについて
定 2	平成29年 10月25日(水)	2人	定時制部会（第2回） オープンキャンパス（公開授業、説明会） オープンキャンパス及び中学校訪問について 「未来の五條高校定時制の在り方を考えるプロジェクト」作業チームの進捗状況の報告について 協議 ・五條高校定時制の魅力の発信の検討 ・魅力ある教育内容の検討 ・卒業後の進路保障の確立の検討
分 1	平成29年 7月19日(水)	3人	賀名生分校部会（第1回） 協議 ・分校教育の現状について ・五條市並びに西吉野地区の農業の将来性について
分 2	平成29年 12月18日(月)	2人	賀名生分校部会（第2回） ・分校の現況について 協議 ・日本の農業の現況と農業科教育に求められるもの

※ 全体会 委員 13名

全日制部会 委員 7名 / 定時制部会 委員 2名 / 賀名生分校部会 委員 3名
詳細については、別紙委員名簿、会議要旨参照

2 本年度の成果

- ・学校運営協議会がスタートして2年目を迎えて、全日制においては本校保護者および市内の小・中学校長、地域の方々と本校の指導方針や内容、地域と共にある学校づくりや入学希望者の確保に向けた取組等について意見を交換し、互いの理解が深まることによって、地域と学校との繋がりがより密になり、諸団体との連携がしやすくなった。

また、定時制においては「未来の五條高校定時制の在り方を考えるプロジェクト」、賀名生分校においては全国募集に向けて様々な協力・助言などを頂いた。

3 次年度に向けた課題

- ・学校運営協議会全体会の運営を工夫し、全日制、定時制、賀名生分校の報告、協議を効率的に行えるようにする。
- ・生徒対象のアンケートや生徒の活動報告等、委員が定期的に生徒の意見を把握する機会を設定するとともに、その内容の充実を図る。

4 次年度の目標

- ・本校の特色や教育内容を地域の方々に理解していただくため、市内小・中学生とその保護者が実際に本校を体験できる、または本校で体験できる機会、方法について検討する。
- ・外国語活動と英語教育等、市内小・中学校と本校の教員が交流・連携できる場の設定について検討する。
- ・定時制においては「未来の五條高校定時制の在り方を考えるプロジェクト」、賀名生分校においては地域農業の担い手を育てる学校づくりについて検討する。

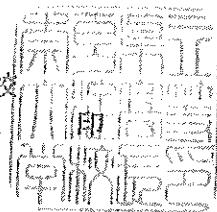
5 その他参考となる事項

平成30年度の予定

4月	学校運営協議会委員選出 旧委員の解任に向けた報告及び新委員の推薦書提出
5月22日（火）	第1回学校運営協議会開催
6月22日（金）	第1回全日制部会開催
7月18日（水）	第1回賀名生分校部会開催
9月18日（火）	第1回定時制部会開催
10月24日（水）	第2回全日制部会開催 第2回定時制部会開催
12月17日（月）	第2回賀名生分校部会開催
2月27日（水）	第2回学校運営協議会開催
3月	学校運営協議会活動状況報告書の提出

大淀高 第124号
平成30年3月8日

奈良県教育委員会教育長 殿

奈良県立大淀高等学校
校長 谷原 義永

学校運営協議会活動状況報告書

学校運営協議会の活動状況について、奈良県立学校学校運営協議会取扱要項第7条により、下記のとおり報告します。

記

1 開催状況

回数	年月日	出席人数	主な内容
1	平成29年7月12日(水)	9人	議案 ①大淀高等学校学校運営協議会会則について ②本年度学校運営に関する基本方針と重点目標について 報告・説明 ①「地域と共にある学校づくり」に関する取組について ②学習指導、生徒指導、進路指導等に関する取組について
2	平成30年3月8日(木)	6人	議案 ①大淀高等学校学校運営協議会会則の改正について ②コミュニティ・スクールとしての本年度の主な取組と成果及び課題について 報告・説明 ①学習指導、生徒指導、進路指導等に関する取組について

2 本年度の成果と次年度に向けた報告事項

- 各方面代表の方々から本校学校運営に関する貴重なご意見や要望をいただいた。一つの取組について、外部からの意見や評価を受けることは、次年度の教育活動を策定し、実施していく上で、非常に有益である。また、各委員からも学校運営協議会の意義を評価する意見があった。

- 今年度、主な学校行事開催時に各委員に案内をした。各委員に教育活動を直接見てもらうことによって、学校についてより知つてもらうとともに、委員を通じた広報効果にも期待したい。

3 その他参考となる事項

特になし

十高 第55号
平成30年3月26日

奈良県教育委員会教育長 殿

奈良県立十津川高等学校
校長 西田 敏夫

平成29年度 学校運営協議会活動状況報告書

学校運営協議会の活動状況について、奈良県立学校学校運営協議会取扱要項第11条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 学校運営協議会の開催状況

回数	年月日	出席人数	主な内容
1	平成29年 5月31日(水)	8人	第1回学校運営協議会 本年度本校教育の概要説明 ・十津川地域中高一貫教育の年間活動計画を説明 ・地域コミュニティースクールとしての具体的な年間活動計画を説明 ・教務、生徒指導、進路指導、人権教育、安全環境、文化図書の各分掌部長、各学年主任、舍監長、事務長および教頭から学校経営計画、学校評価計画表に基づく説明 ・運営協議会委員より意見聴取
2	平成29年 11月27日(月)	9人	第2回学校運営協議会 本年度11月までの本校教育の概要説明 ・教務、生徒指導、進路指導、人権教育、安全環境、文化図書の各分掌部長、各学年主任、舍監長、事務長および教頭から学校評価計画表中間期進捗状況に基づく説明 ・学校行事および部活動の活動報告と戦績報告 ・運営協議会委員より意見聴取
3	平成30年 3月7日(水)	6人	第3回学校運営協議会 本年度活動報告と説明 ・教務、生徒指導、進路指導、人権教育、安全環境、文化図書の各分掌部長、各学年主任、舍監長、事務長および教頭から学校評価総括表、年度末の成果と課題および改善策に基づく説明 ・本年度の成果、次年度に向けた課題、次年度の目標についての説明 ・運営協議会委員より意見聴取

2 本年度の成果

- ・本校生徒が地域の方々と関わらせていただく折に、関係機関に大変スムーズに受け入れていただけることで、教員側が教育活動をより円滑に実施できるようになった。
- ・地域の関係機関との関わり合いが増えると同時に、生徒は関係される方々から多くの言葉をいただき、知識理解の向上だけではなく、自己有用感、達成感を感じる機会が増えた。

3 次年度に向けた課題

- ・学校運営協議会委員の方々に保護者対象のアンケート結果や、工芸コースの取組、生徒会活動の報告等を認識いただき、ご意見をいただけるようにする。
- ・学校運営協議会の開催回数を増やし、短いスパンでの学校の様子を知っていただき、機に適したご意見を、さらにいただけるようにする。

4 次年度の目標

- ・十津川地域の英語教育の推進に向けて村内の中高教員の連携や、情報交換が行える場の設定に向けて検討する。
- ・本校の、特色や教育内容をより地域の方々に認識、理解いただけるような機会の設定や情報発信への方法を検討する。

5 その他参考となる事項

- ・平成30年度学校運営協議会開催予定

平成30年5月23日（水） 第1回学校運営協議会（学校運営協議会委員の委嘱）

平成30年7月5日（木） 第2回学校運営協議会

平成30年10月18日（木） 第3回学校運営協議会

平成31年3月7日（木） 第4回学校運営協議会